



令和6年度 学校だより

つなぐ

翠輝学園 つくば市立
みどりの南小学校
第48号
発行日 R7. 2. 25

令和6年度 学校教育に関するアンケート(保護者)自由記述より

先日は、アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

今回は記述いただいた「ご意見、ご感想等」について、その回答も含めてお伝えします。貴重なご意見をいただき、大変感謝しております。

なお、ご意見やご感想等については、個人情報観点から簡潔にまとめさせていただきました。全てのご意見、ご感想は掲載しておりませんので、予めご了承ください。



【ご意見・ご感想について】

◆学校の日頃の取組について、感謝のお言葉をたくさん頂戴しました。教職員の励みになります。御礼申し上げます。さらに努力を積み重ねてまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

◆教職員が少ないこと（不在時の代替の教職員の不足）について

不足により必要な教育が受けられているか、教職員の仕事量の負担は大きくないか、それにより大きな事故が起きる心配はないか、ご心配いただきました。様々な職場で人手不足が叫ばれている現在ですが、公教育として一人残らず子供の学びを保障しなければなりません。不足については、校長より市に対し状況と要望を伝えるとともに、人材の確保に努めています。お陰様で、現時点で欠員は解消しています。

担任の先生が不在の場合は、教務主任や教頭、さらに必要な場合は兼務している中学校の教員が対応しています。今年度、教員が長期間休む場合もありましたが、担任外の教員や教頭が担任や教科指導を受け持っています。しかし、今後も教員が不足した場合、補充のための教員がすぐに見つかることは少ないのが現状です。知人の方で教員経験者や「小学校の教員免許」をお持ちの方をご存じでしたら、いつでもご紹介いただければ幸いです。

◆保健の先生が不在の場合の対応について（市と協議していただき、安心して過ごせる環境を）

保健の先生（養護教諭）が不在の場合もありますので、その際は本校と兼務している、みどりの南中学校の保健の先生に診ていただいています。施設一体型の小中一貫校ならではの利点です。

◆無駄な事務処理を省いた生産性向上のための仕組みづくりについて

ご存じの通り、教員は授業だけを行っているわけではなく、授業以外での子供たちとの関わりの他、職員室では授業準備、国や県・市への報告書類や資料の作成、保護者の方からの電話対応、行事の計画・準備、出張など日々様々な業務をこなしています。特に本校は新設校のため、業務は最低限のラストなものに絞り、教職員への負担を減らし「開校1年目として学校教育活動の基盤を創る」（本校ランドデザインの重点）等に注力して効果的な学校運営を進めてきました。

現在、文科省が推進する「教員の働き方改革」の目的は「教師のこれまでの働き方を見直し、自らの授業を磨くとともに、その人間性や創造性を高め、子供たちに対して効果的な教育活動を行うことができるようにすること」です。これは業務改善（無駄な事務処理の削減等を含む）を進め、「生産性向上」を図るための取組です。国が定める残業時間の上限、月45時間を超えて勤務する教員もいますが、4月と比較すると全体的に減少しています。これは、ソフト面を充実させ、子供とかかわる時間のゆとりを生み出すことにつながっています。

先日2月13日、初めての「校内授業研修会」を行いました。これは子供たちに対して効果的な教育活動（授業）を行う、つまり生産性向上のための取組です。今後も学校生活の大部分を占める「授業」がよりよいものになるような取組を推進してまいります。



以上の他にもご意見・ご感想が寄せられていますので、その回答につきましては、今後少しずつ掲載させていただく予定です。どうぞよろしくお願いいたします。